廃棄物処理対策研究事業　中間評価　評価結果

研究課題名	代表研究者	**総合評価**	学術的必要性	社会的必要性	目標の達成度	計画の妥当性	継続能力	補助の必要性
廃石膏ボードの安全・安心リサイクル推進を可能とする石膏中フッ素の簡易分析・除去技術の開発	富山工業高等専門学校 袋布　昌幹	**58.9**	53.8	55.6	62.1	57.1	55.4	57.9

（研究概要）**研究概要及びこれまでに得られた研究成果を４００字以内で記入**

本研究では建設廃棄物として発生する廃石膏ボードをリサイクルする際の潜在的な障壁である，セッコウ中フッ素の簡易分析および除去技術の開発により，石膏ボードの安心，安全リサイクルに貢献することを目的としている。これまでに，従来の石膏中フッ素の分析法で行われている過塩素酸共存下での水蒸気蒸留石膏試料分解法を用いることなく，温和な条件で多検体を同時にオンサイト分析することが可能となるキレート剤を含む溶解液を開発した（特許出願中)。また，石膏中フッ素を分析する際に必要となる前処理技術について検討を行い，最適な条件の探索をほぼ完了した。また，石膏ボードのリサイクルの現状等の調査について研究協力者を交えて行い，その成果の公開をアウトリーチ活動として研究フォーラムを開催した。また NPO 法人エコテクノロジー研究会および富山県との連携により，石膏ボードリサイクルに関する企業との協働作業を行っている。

（評価コメント）

- フッ素のオンライン簡易分析技術の開発が着実に進んでいる。次の段階の除去技術の開発にも大きな期待がもてる。
- 廃石こうボードのリサイクルの促進に有用な研究
- 成果の社会的還元につとめている点がよいと思う。その点で、他の研究と異なるポテンシャルがある。
- キレートの再使用を含めて検討してほしい。
- 実用性の高い研究である。

注１）総合評価等の数値は偏差値である。

注２）評価コメントについては、研究課題代表者が、総合評価を評価者全体の評価結果として捉えた上で、すべての評価コメントの反映を目指すのではなく、各コメントの中で今後活かすべき重要な指摘や示唆が何かを吟味・判断の上、今後の研究計画の見直し等に活用することを期待する。